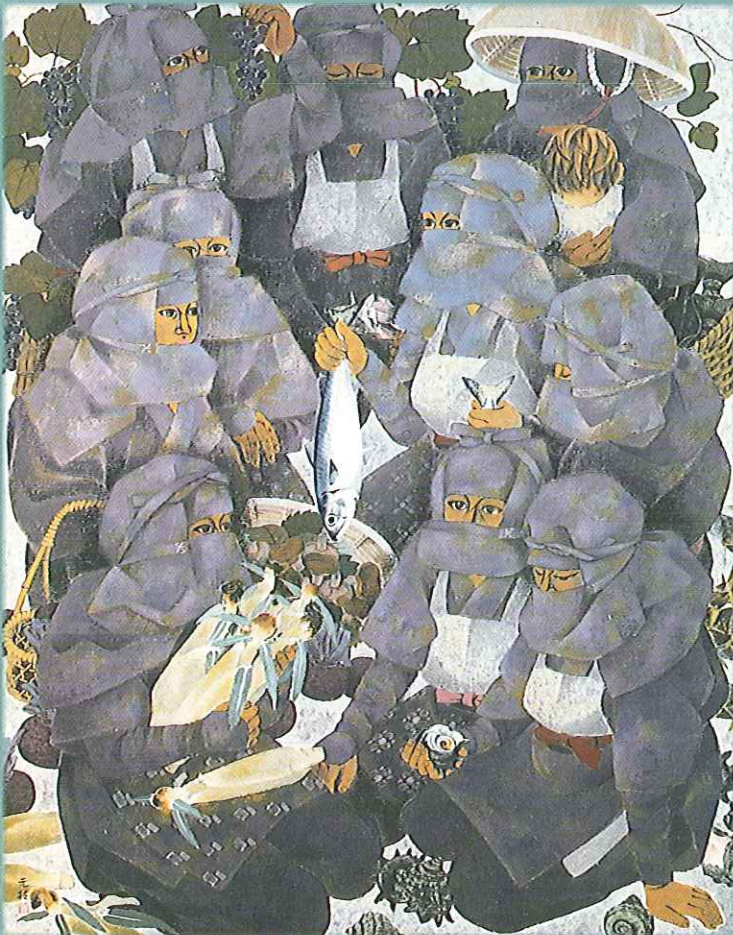


真嶋北光「松に鷹図」(写真撮影・提供:松森写真館)

真嶋北光・元枝

日本画二人展

真嶋元枝「海の幸山の幸」



平成27年4月1日(水)～23日(木)

—会期中無休—

入館時間 午前9時～午後5時(4時30分受付終了)

入館料 一般700円 学生380円 小中学生280円
常設展・庭園の観覧料を含みます
20名様以上の場合、団体割引があります

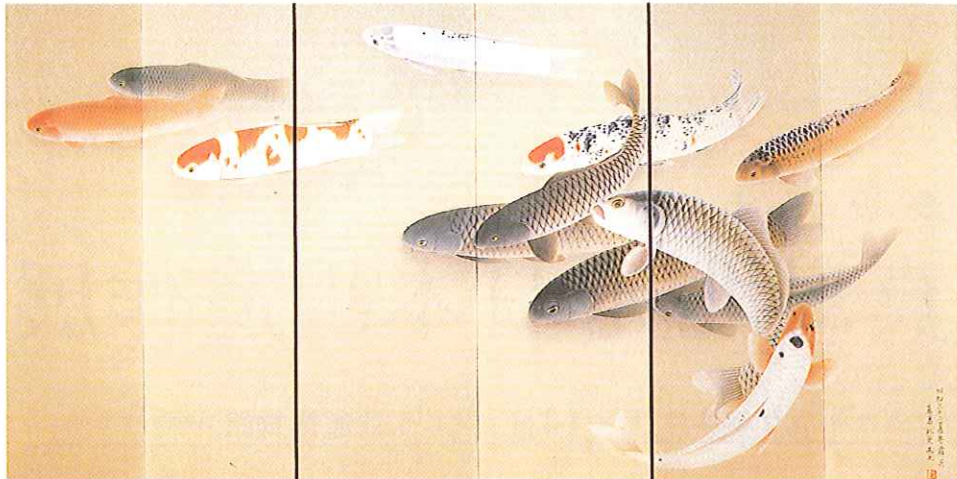
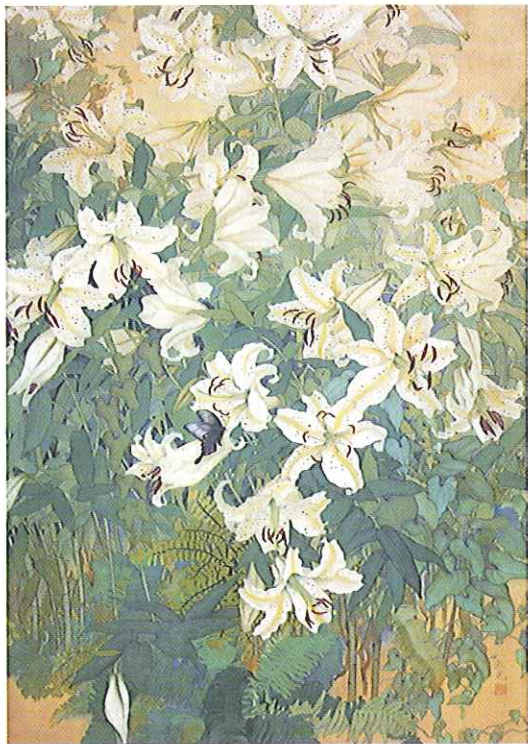
主催 公益財団法人 致道博物館

共催 山形県・公益財団法人山形県生涯学習文化財団
鶴岡市教育委員会



致道博物館

〒997-0036 山形県鶴岡市家中新町 10-18
TEL: 0235(22)1199 FAX: 0235(22)3531
<http://www.chido.jp/> E-mail: chido@axel.ocn.ne.jp

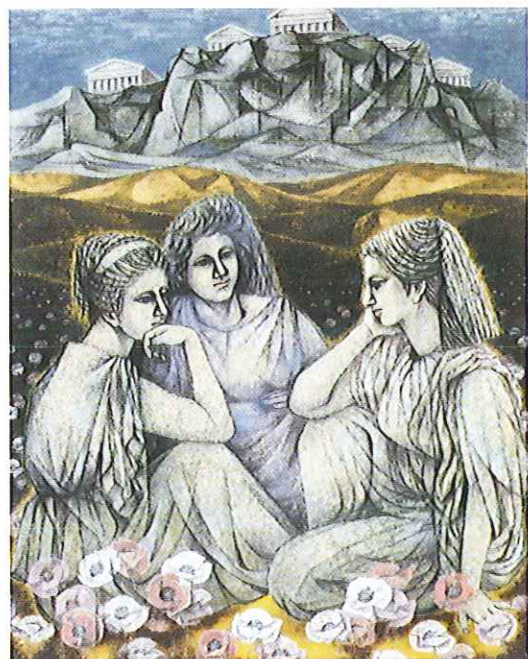


真嶋 北光 (ましま ほっこう)

明治33年(1900)～昭和35年(1960)

鶴岡・荒町(現山王町)に生まれる。本名信太郎。

荘内中学校で小貫博堂の指導により日本画を習う。大正8年(1919)に同校卒業後、東京美術学校に学び、結城素明等に師事。大正14年(1925)、同校日本画科を首席で卒業する。卒業制作「雙鶏図」が第一位に選ばれ、同校買上となるも家庭の事情で帰郷、鶴岡で画業に専念する。結城素明・川崎小虎・青木大乘の主宰する大日美術院展に昭和12年(1937)より連続出品し、その非凡な画才が注目された。地元では教育絵画展等に大作を発表、鯉・鶏など花鳥図を主として、多くの優れた作品を郷土に残している。



(左上)真嶋北光「百合図」

(右上)真嶋北光「鯉図」(右隻)

(左下)真嶋元枝「芥子の花咲く丘」

(右下)真嶋元枝「夏水仙」



真嶋 元枝 (ましま もとえ)

明治42年(1909)～平成6年(1994)

鶴岡・荒町(現山王町)に生まれる。

昭和2年(1927)県立鶴岡高等女学校(現県立鶴岡北高等学校)を卒業。

同15年(1940)日本美術学校(現日本美術専門学校)日本画科を卒業。

在学中に太田聰雨に師事、同13年(1938)の第1回新興美術院展に初入選、以後6回入選する。同21年(1946)の再興第31回日本美術院展に初入選、以後19回出品・入選する。同24年(1949)から同35年(1960)まで、新潟県加茂市立加茂中学校で教鞭をとりながら新潟県展に出品する。同29年(1954)日本美術院院友に推挙される。同35年(1960)千葉に転居し、中島多茂都に師事する。千葉県展に出品受賞し、前田青頓の門下となる。同39年(1964)以降、春の院展で9回の入選を果たす。

同15年(1940)日本美術学校(現日本美術専門学校)日本画科を卒業。

在学中に太田聰雨に師事、同13年(1938)の第1回新興美術院展に初入選、以後6回入選する。同21年(1946)の再興第31回日本美術院展に初入選、以後19回出品・入選する。同24年(1949)から同35年(1960)まで、新潟県加茂市立加茂中学校で教鞭をとりながら新潟県展に出品する。同29年(1954)日本美術院院友に推挙される。同35年(1960)千葉に転居し、中島多茂都に師事する。千葉県展に出品受賞し、前田青頓の門下となる。同39年(1964)以降、春の院展で9回の入選を果たす。

同29年(1954)日本美術院院友に推挙される。同35年(1960)千葉に転居し、中島多茂都に師事する。千葉県展に出品受賞し、前田青頓の門下となる。同39年(1964)以降、春の院展で9回の入選を果たす。

同35年(1960)千葉に転居し、中島多茂都に師事する。千葉県展に出品受賞し、前田青頓の門下となる。同39年(1964)以降、春の院展で9回の入選を果たす。

同39年(1964)以降、春の院展で9回の入選を果たす。

同39年(1964)以降、春の院展で9回の入選を果たす。

I 真嶋北光

No	資料名	制作年	員数	材質・技法・形状	寸法(cm)	所有者	備考
1	軍鶏図		1幅	紙本・着色・軸装	132.5×43.5	個人	
2	軍鶏図		2幅	絹本・着色・軸装	166.0×83.3	致道博物館	
3	松に鷹図	1944年	1隻	紙本・着色・六曲屏風	159.0×332.0	個人	
4	鯉図	1957年	1隻	紙本・着色・六曲屏風(右隻)	158.0×332.0	〃	
5	鮎図		1幅	紙本・着色・額装	42.5×61.5	〃	
6	鯛図		1面	紙本・着色・額装	44.5×62.2	〃	
7	ひまわり図		1幅	紙本・着色・軸装	178.0×180.0	致道博物館	
8	月見草		1面	紙本・着色・額装	178.0×181.0	〃	
9	百合図		1幅	紙本・着色・軸装	124.0×84.5	個人	
10	百日草図		1面	紙本・着色・軸装	55.5×46.5	〃	

II 真嶋元枝

No	資料名	制作年	員数	材質・技法・形状	寸法(cm)	所有者	備考
1	母と子	1954年	1面	紙本・着色・額装	45.2×72.0	致道博物館	再興第39回日本美術院
2	母	1961年	1面	紙本・着色・額装	111.8×61.3	〃	再興第46回日本美術院
3	花	1964年	1面	紙本・着色・額装	150.0×119.5	〃	再興第49回日本美術院
4	芥子の花咲く丘	1969年	1面	紙本・着色・額装	151.0×121.0	〃	
5	海の幸山の幸	1972年	1面	紙本・着色・額装	150.0×119.5	〃	再興第57回日本美術院
6	こけしの里	1973年	1面	紙本・着色・額装	119.0×149.0	〃	再興第58回日本美術院
7	女子高生と花菖蒲		1面	紙本・着色・額装	154.0×154.0	〃	
8	女子高生		1面	紙本・着色・額装	141.0×154.3	〃	
9	雪国童		1面	紙本・着色・額装	91.0×72.5	個人	
10	花かげ	1989年	1面	紙本・着色・額装	46.0×53.5	〃	千虹会展
11	夏水仙	1989年	1面	紙本・着色・額装	53.5×46.0	〃	千葉市展
12	白椿		1面	紙本・着色・額装	54.0×45.0	〃	

お知らせ

4月は、致道博物館「友の会」への入会がおすすです!

- ◆一般会員:3,000円 (同伴とも1名まで)
- ◆特別会員:5,000円 (同伴とも3名まで)

27年度中の全ての展覧会を無料でご観覧いただけるほか、土曜講座の参加料無料や、御隠殿での抹茶(菓子付、冬期間は休み)が半額になるなど、各種の特典がございます。詳しくは、電話または受付窓口へお問い合わせください。

4月25日(土)からは、「美の精華—遠藤賢太郎・武田敏雄・玉井信三人展」を開催いたします。どうぞご期待ください!